

東京大学 大学院情報理工学系研究科 20周年記念シンポジウム

情報理工が描く インクルーシブ共創社会



2021.11.25(Thu) 13:45-18:30

オンライン開催

PROGRAM

- 13:45 - 14:00 研究科長挨拶
東京大学 大学院情報理工学系研究科 研究科長 須田 礼仁
- 14:00 - 14:05 総長挨拶
東京大学総長 藤井 輝夫
- 14:05 - 14:55 共創社会に向けたセンター・プログラムの取り組み紹介
- 14:55 - 15:40 基調講演：情報科学で現実世界を計算可能にする
岡野原 大輔（株式会社Preferred Networks 代表取締役COO）
- 15:40 - 15:55 コーヒーブレイク
- 15:55 - 17:25 パネルディスカッション
「情報理工が描くインクルーシブ共創社会」
- 17:25 - 17:30 ショートブレイク
- 17:30 - 18:30 若手セッション「情報理工最前線」



お申し込みはウェブサイトから

<https://www.i.u-tokyo.ac.jp/20th/symposium.shtml>



2001年4月、21世紀の幕開けと共に誕生した東京大学大学院情報理工学系研究科は2021年4月に設立20周年を迎えました。

いまや社会の基盤として不可欠な「情報」。

ウィズコロナの時代では「情報」の力で、様々な立場や環境の人々が今までにない形で社会にかかわる機会を創り出し、「情報」の果たす役割への期待はますますふくらんでいます。

20周年記念シンポジウムではインクルーシブな共創社会の実現に向けて、

私たち情報理工学系研究科のビジョンを示すとともに、

現在取り組んでいる幅広い分野の最先端の研究教育活動を多くの皆様にオンラインでお伝えします。



14:05 - 14:55

共創社会に向けた センター・プログラムの取り組み紹介

情報理工学系研究科が設置している部局横断の連携研究機構、研究センター、教育プログラムなどの、共創社会に向けたユニークな取り組みを紹介します。

14:55 - 15:40

基調講演： 情報科学で現実世界を計算可能にする

情報理工学系研究科修士として目覚ましい活躍を見せ、常に新しい挑戦を続けている岡野原大輔さんにビジネスの世界から見る情報科学の可能性をお話いただきます。



講演者 岡野原 大輔 (株式会社Preferred Networks 代表取締役COO)

2010年東京大学大学院情報理工学系研究科コンピュータ科学専攻博士課程修了。博士(情報理工学)。大学院在学中の2006年に同級生の西川徹氏らとPreferred Infrastructureを共同で設立。2014年にPreferred Networksを設立、代表取締役COOに就任。深層学習、自然言語処理、データ構造、データ圧縮を専門とし、未踏スーパークリエイター、東京大学総長賞、言語処理学会優秀発表賞など受賞多数。また2015年より日経RoboticsでAI最前線を連載するなど情報科学を牽引する活躍を見せる。

15:55 - 17:25

パネルディスカッション 「情報理工が描くインクルーシブ共創社会」

私たちの目指す共創社会を築き上げるために情報理工がいかに貢献できるのか。6名の教員によるショートプレゼンテーションとパネルディスカッションを通じて情報理工学系研究科のビジョンをお伝えします。

17:30 - 18:30

若手セッション「情報理工最前線」

日々意欲的に研究に取り組む情報理工学系研究科の若手研究者6名が自身の研究を紹介します。シンポジウム参加者からの質問にもお答えします。



©東大VRサークルUTV

連動企画：バーチャル安田講堂内ワールド

オンラインでバーチャル東大の安田講堂内を体験できます。情報理工学系研究科のセンター・プログラム紹介と若手セッション「情報理工最前線」のポスターをご覧ください。

公開期間 2021年11月18日～12月2日

※期間中、シンポジウム特設サイトからアクセスいただけます。

※インターネット環境があればブラウザを使ってどなたでもアクセスできます。

東京大学大学院情報理工学系研究科 20周年記念シンポジウム事務局

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1

✉ jorikinen20.t@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

